第143号
昭和41年8月5日
■発行　静岡県富士市役所
■編集　市長公室
■電話　(61)局(代)2300番

広報ふじ

世帯と人口
(41. 7. 1日 現在)

面積	30.55平方粁		
人口総数	55,378人		
男	28,392人		
女	26,986人		
世帯数	12,323世帯		
転入	288人	転出	275人
出生	54人	死亡	22人
婚姻	40	離婚	2
死産	6		

全世帯に配布

この広報紙は町内自治会を通じ市内の全世帯にもれなく配布されております。皆さんのお宅に回かないときは部落の区長または市広報係までお申し出ください。

台風 いまから台風対策を十分に

8月から9月末までには二つや三つの大きな台風がやってくるものと覚悟せねばなりません。日本全体からみれば8月に上陸する台風が最も多く、とくに西日本に襲来しています。

また8月下旬から9月にかけては東日本に上陸しています。

台風対策については、どこの家庭でも十分研究されていることでしょうが、いちばん大切なことは尊い人命をなくしたりケガをしたりしないことです。

それには、家庭全員がかならず避難の方法、場所などをよくきめておくことです。そして二回や三回ぐらい避難訓練を実際にやってみることです。とくに小さいこどもや老人のいる家庭では、ぜひ実行してください。

「二百十日」より「二百四十日」が危険

一般に普通の台風の力は水爆の四個分に相当するといわれています。

昭和31年から40年までの10年間に県内に影響のあった台風をみますと、ことしは、6月28日に台風4号が襲来しましたがこのような例はごくまれで過去10年間の例をみてもことしを含め五回しかありません。

しかし8月、9月に入りますと気象条件や気圧配置などで台風の発生が多く昔から「二百十日」とか「二百二十日といつて緊張したものですが、現在ではむしろ「二百三十日」とか「二百四十日」つまり9月下旬の方が危険で狩野川台風も伊勢湾台風もともに9月26日で二百三十六日に襲来しています。いまから十分に注意する必要があります

気象情報に注意

気象情報はたえず内容が更新されます。台風などが接近したら常にテレビ、ラジオなどの台風情報に注意して正確な情報をつかみ的確な対策をたててください。

家の補強をする

平均20米の風が吹くと雨戸やガラス戸が吹き抜かれますので板やカンヌキの補強をする。風で倒れそうなヘイはつつばりをし看板が飛ばないように補強する。

また家の回りの排水をよくしておいてください。

避難するときは

二、三日の食料、水、着がえ、毛布、医薬品を初め貴重品や懐中電灯、トランジスターラジオを忘れずに持ち出すこと。

また火の始末や戸締まりを完全にし、ひとりで行動することなく家人や近所の人たちといつしよに避難するように心がけ、警察官や消防署員の指示に従い落ちついて行動してください。

ぼくらのプールが完成

長い間待ちに待つた田子浦校区のプールが完成、七月二十九日このプール開きを行ないました。

このプールは田子浦小学校西側に工費約八百万円をもつて高学年用（十五米×十二米）と低学年用（十五米の七コース）との二つを市内の持田建設が請負い、この七月二十五日竣工検査を終つたばかり、とはしやいでいた。

早速、待ちかねた田子浦小児童や田子浦中の生徒たちがいつせいに青くすんだプールに飛び込みキャキャ

（写真・立派にできたプールで泳ぎ回るカツパたち）

こどもは正しい通行を！

まず大人が模範を示す

夏休みのこどもを交通事故から守る運動

夏休みのこどもを交通事故から守る「夏の交通安全運動」が七月二十日から八月三十一日まで県下いつせいに実施しています。

この運動は市の交通安全対策委員会および富士警察署、県交通安全協会富士地区支部の共同主催で行なつているもので、例年夏休みに多いこどもの交通事故をなくすために学校、家庭ならびに地域社会など市民ひとりひとりがこどもたちに「正しい交通」を習慣づけこどもたちを交通禍から守つていこうというのがこの運動の狙いであります。

本年一月から五月まで県下ではすでにこどもの事故は千七百七十三件が発生、うち三十七名が死亡、千六百五十四人がケガをしており、県下全体の事故の約十四%を占めています。

そこで「もう一度よく見て渡れ手をあげて手をあげることもは、あなたを信じてる」をスローガンに市内の各所において

■小学校児童を対象に交通安全教室の開催
■一般市民に対する交通安全知識の講習会
■正しい通行の街頭指導
■交通事故記録映画会
■交通安全婦人夏期講座
■一日呼びかけ運動の実施

などいろいろな行事をくりひろげると共に①こども自身による「正しい歩行」と「正しい自転車の乗り方」の励行　②こどもに「正しい通行」を認識させるために大人自らの正しい通行の励行と正しい行動への導き　③運転の励行などを推進目標として打出し、これらを一つ一つ市民全員が守つていただくよう積極的な協力を呼びかけています。

国民年金の加入手続きは今すぐに

国民のすべてに年金を」のスローガンのもとに、昭和三十四年に発足した国民年金制度はことしで七年目を迎えました。

静岡県では六十万人がこの制度に加入して老後の所得の保障と不慮の災難に備えています。

しかし当然加入しなければならない人でまだ加入していない人が県下に一万人ほどいるものと推定されています。

未加入の人は、一刻も早く市役所で加入の手続きをとつて下さい。

とくに昭和六年四月一日以前に生まれた人でまだ加入してない方は、本年度中に加入しませんと将来老令年金が受けられなくなります。早速手続きをすませてください。

国民年金が改正されてよくなりました。

国民年金法が大巾に改善されて拠出年金の年金額が従来の約二倍強に増額され明年一月から実施されます。

お知らせ

岩本山の交通止め！ 住宅団地工事中

市民待望の岩本山の住宅団地造成工事がいよいよ本格的に着工することになりましたので明年3月末日まで岩本山の工事現場内が通行不能になつております。

つきましては、滝戸地先の台泉寺入口および岩松配水地入口と高徳坊下り口に「交通止め」の標識を設けました。しばらくの間、ご不便をおかけしますが関係各位のご協力をお願いいたします。

一口呼びかけ運動

皆さん、ただいま県下一斉に夏休みのこどもの交通事故をなくす運動が展開されております。

申しあげるまでもなく交通事故はちよつとした不注意や無ぼうな運転から起るものです。人命尊重は皆様ひとりひとりの心がけ一つです

夏休みのこどもを悲惨な交通事故から守るよう、5万5千の市民あげてこの運動にご協力をお願い致します。

主催　富士市交通安全対策委員会
富士警察署
静岡県交通安全協会富士地区支部